2026年11月2日

各　位

会 社 名　株 式 会 社　Ｌ Ｉ Ｔ Ａ Ｌ Ｉ Ｃ Ｏ
代表者名　代表取締役社長　　長谷川 敦弥
（コード番号：7366　東証プライム）
問合せ先　Ｉ　Ｒ　部　長　　野 地　翔
（TEL. 03-5704-7355）

連結業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 11 日に公表しました 2027 年 3 月期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．2027 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	1 株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 44,000	百万円 5,500	百万円 3,300	円 銭 95.82
今回修正予想(B)	45,500～46,000	5,800～6,300	3,500～3,900	102.12～113.79
増減額(B-A)	1,500～2,000	300～800	200～600	
増減率(%)	3.4～4.5	5.5～14.5	6.1～18.2	
(ご参考)前期実績 (2026 年 3 月期)	38,247	4,576	2,738	77.54

２．修正の理由

国内主力事業においては、既存施設の稼働率向上等により、就労支援事業を中心に好調に推移しております。また、海外事業においても、当初予想に織り込んでいなかった米国新規施設の稼働に伴い、当初予想に対して業績の上振れを見込んでおります。

こうした主力事業の好調な業績動向を踏まえ、翌期以降のさらなる成長に向け、下半期において、就

労支援事業及び児童福祉事業における施設開設の加速並びにプラットフォーム事業における営業体制及びプロダクト開発体制の強化等の追加投資を積極的に進めております。以上を踏まえ、通期の売上収益、営業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益の予想を上方修正いたします。なお、追加投資の実施時期及び規模並びに米国新規施設の業績動向によって利益の増加額が変動する可能性があることから、今回の業績予想はレンジ形式で開示しております。

３．配当予想の修正について

当社は、積極的な成長投資と安定的な増配の両立を株主還元の基本方針としております。上記の業績予想の上方修正に加え、事業活動によるキャッシュ創出力、今後の成長投資に必要な資金及び財務健全性を総合的に勘案し、2027 年 3 月期の期末配当予想を 1 株当たり 15 円から 20 円に引き上げます。これにより、年間配当予想も 1 株当たり 20 円となります。

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想	0.00 円	15.00 円	15.00 円
今回修正予想	0.00 円	20.00 円	20.00 円
前期実績 (2026 年 3 月期)	0.00 円	11.00 円	11.00 円

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上